

「吉川市都市計画マスタープラン（改定原案）」 に対するパブリック・コメントの結果について

「吉川市都市計画マスタープラン（改定原案）」に対するパブリック・コメントを実施した結果、4件のご意見をいただきました。

提出された貴重なご意見につきましては、十分に検討の上、それに対する市の考え方を次のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

なお、「吉川市都市計画マスタープラン（改定原案）」に対する「ご意見の内容」と「それに対する市の考え方」につきましては、都市計画課の窓口、市民課ロビー市政情報コーナーでも閲覧できるようになっております。

皆さまからの貴重なご意見ありがとうございました。

1 募集期間

令和3年8月16日（月曜日）～ 令和3年9月16日（木曜日）

2 意見提出状況

- (1) 提出者数 4名
- (2) 意見件数 4件
- (3) 意見提出方法の内訳

提出方法	件数
窓口持参	2件
郵便によるもの	0件
ファクシミリによるもの	0件
電子メールによるもの	0件
意見提出箱に投函されたもの	2件

ご提出していただいたご意見については、住所・氏名などの個人が特定され得る情報を除き、原則として全文そのまま転記したものを掲載しています。

問合せ先 吉川市 都市整備部 都市計画課

電話 048-982-9903（直通） FAX 048-981-5392

3 「ご意見の内容」と「ご意見に対する市の考え方」

No.	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
1	<p>①将来都市像（都市づくりの基本理念・目標等）について</p> <p>すみません、①～④個々に対する意見ではなく、全体的に感じたことを書かせてもらいました。</p> <p>いまの世の中は、きれいごとを並べているだけで、言っていることとやっていることに、矛盾があると、すぐに見抜かれてしまう時代だと思います。ほんの少し緑があるから、自然を育てているとは言えません。市が掲げた基本理念と基本目標の本質を本当の意味で理解し、しっかり重みを感じながら、計画を立て、実行していくことが大切と感じ、文章を書かせてもらいました。長い文章で申し訳ありませんが、よろしくお願ひします。</p> <p>吉川市都市計画課御中</p> <p>いつも吉川市及び市民のことを考えてくださり本当にありがとうございます。</p> <p>本日は都市計画マスタープランについて、意見を述べさせていただきたくお便りさせていただいております。</p> <p>少し長くなるかもしれませんが、読んでいただけると幸いです。</p> <p>私は、現在■■■■に住み今年で■■歳になります。結婚してこの吉川市に住むことになりましたが、それまでは3歳のころから三郷市に住んでいました。当時は新三郷駅も吉川美南駅もありませんでしたので、吉川駅を使わせていただき、幼少期は■■■■に通わせていただいていたいました。約50年この辺りで生活をしてきましたので、吉川市周辺の変化をずっと見つめてまいりました。私が幼いころは、我が家の前の道路はまだ舗装されていませんでした。家の前には、水たまりがいくつもあり、裸足で入って遊んでいたことや、裸足で近所に買い物にいき、土の上をペタペタ歩いた感触もまだ覚えています。私は、お金持ちではありませんが貧しくもないサラリーマン家庭に育ちましたが、家にクーラーが付いたのは私が中学に入ってからのことです。そのころのことを両親に聞いてみたところ、お金がなくてクーラーが買えなかったのではなくて、必要なかったからつけていなかったようです。</p> <p>はじめて家にクーラーを設置した中学生のころ、少しずつこの辺りの景色が変わっていました。道路はすべて舗装され、広い野原だったところにはマンションや倉庫が建ったり、病院ができたりし始めていました。中学の時、暗くなるまで居残り勉強をさせられた日、ふと4階の教室から外を眺めると、遠くにオレンジ色の光がいくつもつながっているのが見えました。それは高速道路のライトでした。クーラーをつけなければならぬほどの暑さになったこと、高速道路が三郷を通るようになったこと、そして、野原がなくなり、マンションや倉庫が立ったことには、一連の流れを感じます。</p> <p>これらの意味がわかっていなかった私は、いつしか、私の地元も東京みたいになったら便利になったらいいな。と思うようになりました。若かったので、派手さやハイテクノロジーを街の構想に求めていたように思います。</p> <p>そして、私がそういう思考を持つようになった頃、本当にあちらこちらに駅前にはショッピングモールや駅ビル、近隣には高層マンションが立ち並び、駅自体が増え、買い物ができる場所がたくさんできて、とても便利になりました。そして何不自由ない暮らしを“幸せ”と勘違いして、満足していました。ずっとここら辺に住み続けたいと思っていました。</p> <p>ところが、私が妊娠中の20代前半、ベビーカーはアスファルトからの照り返しが強く赤ちゃんにとって危険な温度になっていることを知ることとなりました。母親学級では野菜には高濃度の農薬が散布されているから、よくよく丁寧に洗ってから調理するように促されました。また、出産後も環境の変化を感じる出来事に出会い続けました。幼稚園からは、紫外線の人体への影響が強くなっているので日焼け止めクリームを、子供にも塗ってあげるよというお便りが配布されたりしました。ほかにも、子育て中の親にとっては心配の種がどんどん出始めてきました。今までになかったインフルエンザの新しい型、アトピー性皮膚炎やぜんそく持ちの子供たちの増加、動物までもが苦しむ花粉症などのアレルギー体質の増加、それまで聞いたこともない残酷な犯罪・・・私が、私が自分の感情を満たしてくれるもの、便利なもの、便利な環境を手に入れ、「幸せだなー」と勘違いしている間に、世の中はこのように変化していたのです。ここら辺に住みたいどころか、地球はどこに行っても人が住めないところになろうとしていました。</p> <p>話はいよいよ最近のことになりますが、夜ウォーキングに出かけたときのことで。吉川美南駅近くに差し掛</p>	<p>ご意見のとおり、持続可能な社会・都市を形成するためには、自然や生態系等の環境保全は重要であると認識しております。また、私たちは自然から多様な恩恵を受取っておりますが、一方、自然環境が変化することにより、私たちの暮らしや社会経済に影響を及ぼすことがあることも認識しております。</p> <p>このことから、本計画（原案）におきましても、「都市環境」の分野において、「基本目標」を『人と地球にやさしい都市環境』、また、基本目標を達成するための「基本方向」として『豊かな自然環境の継承』や『脱炭素社会に向けた地球にやさしい都市づくり』を掲げ、自然環境の保全・再生や生物多様性の維持・保全、また、環境負荷の低減などを図っていく方針としております。</p> <p>今までも環境の視点を取り入れながら都市づくりを進めてまいりましたが、今後もより一層、これらの方針や本市の環境保全指針、SDGs等を踏まえ、市民・事業者・行政等が協働して、自然や生物と人が共生する環境と調和のとれた都市づくりを進めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。</p>

No.	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
	<p>かかるころ、秋の虫の声が急に大きく聞こえ始めました。その声は、綺麗ではなくて、私には怒っているように感じました。何年か前には、この近くの道路で、タヌキやイタチの死骸を何度も目にしました。それは住処を奪われた動物たちの死骸だったのです。このアスファルトの下には野原があり、動物や鳥や虫が住み、草花が安心して種をこぼしていた場所だったんだと思いました。私たち人間にとっては、近くに駅ができ、スーパーが立ち、スポーツジムやカフェができ便利になりましたが、そのかげで犠牲になったたくさんの命を思いました。虫たちは確かに怒っていたと思います。</p> <p>吉川市の今後の計画を見ると「緑豊かな自然が感じられる快適な住環境、先人たちが築いてきた歴史、文化、まちの特色を大切に磨き・・・」とありました。</p> <p>人類が誕生してから約3万年、私たちの先人たちは地球始まって以来40数億年の自然を壊さないようにしてきてくれました。だから私たちが生まれてこられたともいえると思います。地表面にアスファルトを張り巡らせてしまうような愚かしいことはせずに、人間以外の生き物の住処を奪わないようにしてきてくれました。それなのに、この50年近くの間には私たちは、言葉ではきれいなことを並べながら、実際には、自分たちの都合のいいように街を作り替え、先人たちが築いてきた歴史や文化を無視して、自然を壊してきましたように感じます。“先人たちが3万年かけて守ってくれた自然をたったの50年間で!”です。さぞかし先人たちも怒っているのではないかと思います。</p> <p>ですから、私はこのように悲惨な状況になってしまったこれまでの間違えたプランを改定していくことになり、心から嬉しく感じています。ところが、残念なことですが、目を通したアンケートの中には、せっかくプランを改定する機会に恵まれたのに、相変わらず“人間主体社会の計画”“人間の為の便利計画”が、主のようなものが多いと感じました。今までの計画を実行してきた結果、こんな世の中になってしまったのに・・・。それとも、吉川市を含めた、東京近郊の都市部だけは、例外で、どんなに人間の都合便利な場所に開拓しても、地球全体に影響を与えない特別な場所だともいうのでしょうか？</p> <p>それは間違えていると思います。平野部は水が海にそそぐ手前の重要な場所で、川にはそもそも、ろ過機能を持った麦飯石が含まれ、川の脇には葦などが生えています。これは人が用意したものではなくて、このようになっていることが地球にとって必要だからとも言えると思います。人より先に自然があったのです。</p> <p>吉川市周辺にはいくつもの水脈があり、土壌は関東ローム層と呼ばれる土壌になっています。私は専門家ではないので詳しいことはわかりませんが、山から風に乗って運ばれてきて堆積するはずの土は、アスファルトで覆われたこの土地で、行き場がなくなっていることと思います。私たちもお世話になる水脈は、これだけ高層マンションを建てれば、地下深く掘り下げないとなりません。その結果、滞りがおこり、地下で動けなくなったり、本来とは違う流れを起こっているところがあると思います。これは環境破壊です。</p> <p>地球規模で見るとアマゾン地球の肺と呼ばれるように、平野部の野原も、土埃も、水脈も、自然です。それぞれ意義を持って存在していて、それらが滞らず循環するから地球全体の健康を保つことができます。そして、私たち人類も、動物も、昆虫も、その恩恵を受けながら生活しています。</p> <p>ということは、私たち人間は、自然界の計画の邪魔をしないように生きなくてはならないと思います。</p> <p>また、地球全体には常に調和作用が働いています。清らかな自然循環を取り戻していく方向に、場合によっては綺麗に洗い流されるようにされることもあるかと思えます。そのたびに、自然には逆らえないのだな、自然の摂理に沿って生きていかないとならないのだなと思知らされて来たと思います。ですから、自然界の計画を邪魔するような計画を立てるべきではないと思います。(襲い来る自然災害に対して、人は時々、「被害にあった」とか「被害にあわないために」などと表現していて、被害者意識満々なことも、本来からするとおかしいことですね。自分たちが招いているというのに・・・)</p> <p>前置きがとても長くなりましたが、このようなことを踏まえた上で、プランの改定を行うのであれば、順番として“先に自然、次に人のためのプラン”にするのが本来だと思います。原案に目を通して、ポケットパークなども含め、どんな土地も人間のために利用するというような欲張りな印象を持ちました。また動物たちの命を奪ってでも自分たちの健康促進のための場所を作るのは間違っていると思います。先に植物や動物や鳥や虫たちが幸せに住める場所を考えてあげるから、私たちの心が満たされて幸福実感を得られるのではないかと思います。幸福実感を得たい、得させたいと思うのは、人間として本末転倒だと思います。</p> <p>これからの計画は人間が主人公ではなくて、調和が主人公であるべきだと思います。そして、その上で、私たちの計画は、大恩ある自然にとって許容の範囲かを検証していくような計画の立て方でないと、間</p>	

No.	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
	<p>違えた計画になってしまうと思います。最初のボタンを掛け違えると、全てのボタンが掛け違ってしまうように・・・</p> <p>以前、子供を乗せて出かけた先で車をバックで駐車しようとしたときに、ネコが2匹飛び出してきたことがありました。私はびっくりして思わず、「こんな危ないところにいたらだめだよー」と呟くと、まだ小さかった子供が「危ない場所にしたのは人間の方なんだから、ごめんなさいでしょ、お母さん」と言われました。</p> <p>子供に聞いてみると、地球のために本当に必要なことがわかることがあります。蟬が公園のコンクリートの上でひっくり返っているときにも「こんなところでひっくりかえっていたら自転車につぶされちゃうわね」と言ったら、「生き物はいつか死ぬんだからそれは仕方ないけど、本当はひっくり返るところの地面は土のはずだから、死骸は木の栄養になったはずなのにね、残念だね。」と。子供の心は固定観念がないので綺麗です。猫は保護をせず、ネコが安心してくらす野原や、蟬の死骸が土に還ることができるように、コンクリートやアスファルトを減らすこと、冒頭にも書きましたが、ヒートアイランド現象の緩和の為にも土の部分を少しでも多くするような計画を立てたりする方がいいように感じます。人間のための計画ではなくて、もともとここで生活していたものに生活の場をお返りするような方向が本来だと感じます。そしてそういう姿を子供たちに見せていくことが本当の教育と感じます。(間違いを素直に反省し改めることも含めて)。また、動物や虫とは触れ合うものではないと思います。彼らの自然な暮らしに異常はないか観察することは大事なこともかもしれませんが、そこにむやみやたらに人が入ることはいいとは思いません。自然も動物などの生き物も人間の目を楽しませてくれるために存在しているわけではありません。私達には私たちの暮らしがあるように、彼らにも彼らの暮らしをしてもらえばいいのだと思います。そこで生まれたり死んだりして、死骸が鳥の餌になったり、虫によって分解されることが繰り返されること・・・これが環境によって大切なことと感じます。そのための「配慮」や「マナー」はとても必要なことで、このことも生きた教育につながり、どんないい教科書にも勝る、本当の道徳を知るすべとなることと思います。</p> <p>行政はサービス業ではないので、市民のわがままな感情を汲んであげるような立場になってはいけないと思います。間違った考えの人がいたら、自然の道理を説明するなどの努力をして、市に住んでいる動物や虫、川に住む生き物の為にもこの土地を守っていくような姿勢を持ってもらえたら、その時は、市民の皆さんが協力していく体制が実現できると思います。「ここに住みたい」ではなく「ここに住んでやるべきことがある」という使命感も芽生え、住み続けるようになるのではないのでしょうか?ご年配の方、子供たちを王様にするのは良くないと思います。学校の周りを畑にして子供たちに作業を勉強してもらい、休みの日には農家の手伝いをしてもらい助ける側の立場になるような教育が必要と感じます。地域の方々と日々交流を多くして、古くからの技術を持っている方から自転車修理などの技術をアルバイトをしながら学び、ポイント制のお給料を出して、地域の飲食店で使えるようにしたり、お野菜と交換するなどはどうでしょうか?家庭でのコンポストなどを促進し、土を持ち込める学校の畑や農地を用意して、子供たちに管理役を任せる。土の中に微生物を増やし木を育てて駅前やムクドリが住めるようにするのはどうでしょうか?市民農園を増やして、親子で草むしりに来てもらい、地域の食生活を支えるようにすれば食品ロスが減るんじゃないでしょうか?自分たちの市で物々交換をすれば、輸送にかかる地下エネルギーの利用が減り、水や空気を汚さず、過剰包装削減につながるのではないのでしょうか?そしてとれたての果物をいただけることによって人口糖度などを加えなくてすみ、純正の果物が育ち、好循環が始まるのではないのでしょうか?そのような活動を通して互いに役に立つことができれば、無理やり生きがいを探さなくても誰もが生きがいを感じ、結果として長寿につながるのではないのでしょうか?地球が健康になれば、人も健康になり、医療負担が減り、税金を抑えることができたら、女性は安心して子育てができ、良い子が育ち、未来の地球環境を守れる心が育つのではないのでしょうか?そうすれば車の保有数が減り、地下資源の需要が下がり二酸化炭素排出量も減少するんじゃないでしょうか?奥多摩に住む家族は、この夏クーラーをつけなかったというニュースを最近見ました。自然があるから涼しいそうです。省エネにつながり家計に優しい生活ができれば、人は時間的にも余裕が取れる働き方にもつながり、たまったストレスを地形を変えてまで作ったアミューズメントパークにいつか発散するような悪循環の生き方をやめることもできると思います。互いに協力し合う社会になれば、差別がなくなり、食べられないような人がいなくなり、孤独な人もいなくなり、自殺者が減り、犯罪も減るんじゃないのでしょうか?長い目でみて、いまはそういうことを粘り強く力を入れて取り組むときなのではないか?と思います。そうす</p>	

No.	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
	<p>れば、地球自然も吉川市の生態系も守っていくことができます。それこそが持続可能な社会の実現の一步と思います。100年後、200年後、自然が繁栄し、川が澄み、空気がきれいな吉川市を見たいというような目標を市民みんなの目標にして、みんなでそこに向かうようにすることが大事なのではないでしょうか?自分たちが何かを得ようとして取り組むのではなく、自然に・・・すべてを自然本来の姿に戻していくから結果としてすべてが良い方向に向かうのだと思います。是非、“地球全体が本来の自然に向かう元となるための計画の改定”をよろしくお願いします。</p> <p>長くなってしまいましたすみません。勉強嫌いの学生時代のつけが回って文章が上手くなく、読みにくいところがあると思います。ご容赦いただければ幸いです。</p> <p>また、万物は相関関係であり、調和が大切であることがわかりやすい記事がありましたので、添えさせていただきます。ご存じかもしれませんが・・・ありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。</p>	
<p>2</p> <p>日々の業務、いつもありがとうございます。</p> <p>吉川市都市計画マスタープランについて、吉川市民として意見させていただきたいと思います。昨今、世界中で大きな自然災害が多発しています。吉川市でもたくさんの災害に見舞われています。吉川市は、川に囲まれている地形なので、特に水害対策は大きな課題だと感じています。そもそも自然災害が多発している大きな原因は、環境破壊による温暖化です。</p> <p>私事ではありますが、数年前より SDGs やエシカル、サステナブルといった分野の講座やセミナーへ参加し、勉強しているところです。世界の現状を知れば知るほど、今のままでは未来はないと痛感する日々です。なぜ、このような環境破壊が進んでしまったのでしょうか。</p> <p>その原因は「経済発展」を追い求め、地球自然を人間がわが身勝手に搾取し続けた結果です。私達人間は自然の中の一部一員であり、地球に存在するすべてと調和をとりながら、循環していくシステムの中にいます。</p> <p>人も環境の一員</p> <p>地球上の生命は、人間のために存在しているのではありません。人類も地球の生命の一員であり、豊かな自然、すなわち、生物の多様性がなければ生きてゆくことは不可能です。土や大気、水を含む地球環境そのものが、生物の多様性をなくしては成り立たないからです。</p> <p>WWF ホームページより</p> <p>自然の中の一部であり、地球に存在しているすべての調和がとれて、はじめて生きていけるのです。たくさんの恵みのお陰で存在できている事を忘れてはいけません。この視野視点から物事を考え、行動しなければ、今のような不調和が生まれ、今後、益々自然災害やパンデミック等が増え続けていきます。</p> <p>人間だけの目線で、ものを考える事はありえないという事を、私達はたくさんの現象から気づき、本気で修正しなければいけないのではないのでしょうか。後回しにしたり、楽観視してはいけない時期にきているように感じます。</p> <p>吉川市の都市計画マスタープランを読ませていただきましたが、“どうしたら災害から身を守れるか”や“社会経済活動を重視した”人間中心の、人間だけの目線で考えられた内容のように感じてしまいました。自然に沿ったまちづくりをしていけば、結果として、災害が減ります。化学肥料や農薬等を使わず、自然のままの農法で作物を作れば、土が元気になり、生き物が増え、そこで作られた作物を食べる事によって、人も健康になり、医療費が減っていきます。人間の狭い視野視点で思考していると、結局、傷口に絆創膏を貼っているだけで、本当の解決にはならないのではないのでしょうか。</p> <p>スウェーデンでは、小さな時から自然の摂理に沿ったルール(原理原則)を学び、義務教育でも、企業の社員教育でも、法律でも、このルールに基づいて運営されています。(“One Planet Cafe” ホームページより)スウェーデンのようにみんなが同じように思考する基準(ルール)を持ち、大きな視野視点にたって一丸となって問題解決に向かう事がとても大切なように思います。自然に沿ったまちづくりは、世界中で広がっています。例えば、「グリーンインフラ」があります。従来の都市計画は、コンクリートを使用した開発方法「グレーインフラ」が主流でしたが、自然環境がもつ多様な機能を活用して、災害リスクを下げる「グリーンインフラ」が注目されています。</p>	<p>ご意見のとおり、近年の豪雨災害の頻発化や激甚化は、地球温暖化等に伴う気候変動による影響も大きいと認識しております。また、SDGs の推進にあたっては、環境の視点は重要であると認識しております。</p> <p>このことから、本計画（原案）におきましても、「都市環境」の分野において、「基本目標」を『人と地球にやさしい都市環境』、また、基本目標を達成するための「基本方向」として『豊かな自然環境の継承』や『脱炭素社会に向けた地球にやさしい都市づくり』を掲げ、自然環境の保全・再生や生物多様性の維持・保全、また、環境負荷の低減などを図っていく方針としております。</p> <p>今までも環境の視点を取り入れながら都市づくりを進めてまいりましたが、今後もより一層、これらの方針や本市の環境保全指針、SDGs 等を踏まえ、市民・事業者・行政等が協働して、自然や生物と人が共生する環境と調和のとれた都市づくりを進めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。</p>	

No.	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
	<p>マスタープランの中にある SDGS でも、ウェディングケーキモデルの土台は「生物圏」です。それ以外の目標は、自然環境が土台になる事によって生み出されていて、「環境」なくしては成り立ちません。自然環境が最優先課題です。私自身、忙しく日々生活をしていると、どうしても目の前の事に精一杯で、視野が狭くなりがちです。</p> <p>しかし、こうして過ごしている間もこの世界に存在しているすべてが影響を受け合いながら、関連しながら存在しています。たくさんの恵みに感謝の気持ちを忘れずに、人だけでなく、植物や動物、地球自然にも思いやりをもって生活していけたらと思っています。</p> <p>吉川市の豊かな自然が保たれる事によって、近隣の市や地球全体に良い影響を与え、地球全体が本来の幸せ循環を取り戻していけるよう、そして、未来の子供たちに、今以上に豊かな世界を引き継いでいけるよう、私も頑張っていきたいと思います。都市づくりの基本理念である『人と自然をはぐくみゆとりとやすらぎのある健幸で持続可能な都市づくり』をみんなで実現していけたらと思います。私は、吉川に住んでいる普通の主婦ですので、意見するには的外れな内容かもしれませんが、この意見書が少しでもお役に立てたら幸いです。都市計画を進めていく事は、簡単ではないと思いますが、応援しています！</p>	
3	<p>① 将来都市像(都市づくりの基本理念・目標等)について 立派な計画を作っていただきありがとうございます。 ここに書かれた基本理念・目標が達成されることを願う者です。全体構想以下に、多少の意見を述べさせていただきます。</p> <p>② 全体構想について</p> <p>○ 14 ページの基本方針の中に、「なお、道路整備にあたっては、都市計画道路の整備を優先し、構想路線については、関連する道路整備や都市開発等の動向、また、交通状況や財政状況等を考慮するとともに、既存の道路を最大限に活用し、計画的かつ効果的・効率的に整備を図ります。」との表現があります。 この記述が、実際に事業をすすめる場面や予算要求の考え方ということなら理解はできますが、20年スパンの長期計画における道路建設をすすめるための基本方針に、財政の限界を示す表現を記述する必要があるのか疑問です。ちなみにこの表現は計画書全体でこのページにただ1か所出て来るのみです。この表現は不必要ではないでしょうか。</p> <p>○ 23 ページに《交通安全》に関する記述がありますが、道路環境の安全性確保については力点を置いていただきたい課題と思います。交通量の多い幹線道路の安全対策はもちろんですが、吉川市の道路環境の現状を見れば、例えば30%を超える未舗装の市道、つぎはぎや、ゆがみで平坦でないアスファルトの道路、見通しが悪い交差点などが市内に散在し、安全性の確保が難しい道路が数多くあります。この項では一般道路、見通しの悪い交差点などの交通安全対策の考え方を記述していただきたいと思います。</p> <p>○ 14 ページから 17 ページに道路に関する方針が示されていますが、市の道路環境整備に関する明確な方針を示してほしいと思います。道路などの交通インフラ整備はこれからの吉川市発展の道標になると思いますが、そこから生み出される物流や人流の変化をどのように見込み、また経済効果をどのように誘導するのかの考え方を示してください。 16 ページの図に示された構想路線のなかで、どのような考えで優先度を考えていくのかを示していただきたいと思います。</p> <p>○ 気になるワードが頻出します。地区計画制度の活用という記述ですが、Ⅱ 全体構想の章に7か所、Ⅲ 地域別構想の章には13か所出てきます。 地区計画制度の活用が都市計画マスタープラン全体を推し進める魔法の制度のような印象をもつのは</p>	<p>将来都市像の実現に向けて、市民・事業者・行政等が、都市の将来像を共有し、それぞれの役割と責任に応じた、協働による都市づくりの取組みを進めてまいります。</p> <p>幹線道路につきましては、未整備の都市計画道路や構想路線も複数あり、多くの市民や事業者の方々にとって、未整備路線の整備の着手時期や完成時期などについて関心が高いものと考えており、また、都市施設の中でも、特に幹線道路の整備につきましては、多大な事業費と長期間を要し、事業費の確保は、整備着手にあたっての重要な要素の一つとなります。 このことから、未整備路線の道路整備の考え方につきましても、市民や事業者の方々に共有していただきたいため、記述したものでございます。</p> <p>「交通安全」につきましては、今回の改定に合わせて、新たに追加したものでございまして、ハード面・ソフト面、様々な対策がございしますが、本計画（原案）においては、住宅地と歩行者に対する交通安全対策の方針を記載しております。 ご意見の生活道路などにおける交通安全対策の方針につきましては、追記してまいります。</p> <p>道路整備につきましては、幹線道路ごとに主な役割を記載しておりますが、道路整備によって生み出される物流や人流の変化の見込み、経済効果につきましては、それぞれの幹線道路が担う役割が整備効果として期待されるものと考えております。 このことから、整備効果の一つとして高速道路インターチェンジ付近の広域的な交通利便性の高い地域は、産業まちづくり地域に位置付けたところでございます。 また、構想路線の優先度の考え方につきましては、基本方針でお示ししている内容と重複する部分がございますが、都市計画道路の整備を優先しつつ、構想路線については、関連する道路整備や都市開発等の動向等を考慮し、今後、優先的に整備する構想路線を検討してまいります。</p> <p>都市計画マスタープランは、都市計画法に基づき、本市の都市計画の基本的な方針を定めるものでございまして、用途地域や地区計画等の都市計画決定・変更の拠りどころとなるものでございます。</p>

No.	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
<p>私だけでしょうか。もちろんこの制度が都市計画法に基づく制度であり、地区の実情に即したきめ細かい土地利用の規制誘導や住民を主体としたまちづくりが行える制度であり、マスタープランの中に制度活用の意義と重要性を書き込むことは重要であると思います。</p> <p>しかし個別の整備方針の項目毎に、このワードが頻出することには違和感があります。このマスタープランの目指すところがトップダウンの都市計画ではないということのアリバイづくりとして地区計画のワードが多用されているような印象になってしまいます。</p> <p>○ 28 ページ 災害後の復興まちづくりの方針が示されたことは斬新であり、最近の日本の各地で繰り返される災害の状況をみれば、この章も必要とは思いますが、迅速な復興対策を進めるために何が求められるのか、その指針を示していただきたかったと思います。</p> <p>第 4 節 都市防災の記述を見ると、前マスタープランの内容と大差がありませんし、近年の災害の激甚化に対応したまちづくりなり、都市施設の強靱化方針など、災害に備えた対策の記述に紙面を使うべきではないでしょうか。</p> <p>この章の(3) 復興まちづくり方針に示された主な手法の記述は、災害後の対策というよりは、むしろ今現在の対策手法として計画に位置づけ、事業化すべき内容だと思えます。ここの記述が災害復興のどの時点で適用する手法なのかよくわかりません。</p> <p>用途地域の変更や地区計画の活用も平時の手法でしょうし、生活道路の整備や拡幅はむしろこれから起こる災害に備え、想定をふまえ整備方針を示すべきでしょう。調節池の整備や高台の整備は水害が起こってから検討しても遅いのではないのでしょうか。</p> <p>③お住まいの地域別構想について</p> <p>40 ページ東部地域整備方針図のうち産業系まちづくり地区について、前マスタープランの図と地域が拡張されていますが、その考え方について具体的な記述が必要ではないのでしょうか。</p> <p>この部分だけでなく 7 ページに示された将来都市構想図は、今後の市民説明会や議会への説明だけでなく、これから様々な機会、場所で説明材料として使用される資料でしょうから、前マスタープランとの違いや、バージョンアップした内容について考え方をきちんと示すべきだと思います。</p> <p>④その他全体について</p> <p>吉川市都市計画マスタープラン改訂原案は、全体の構想と地域別構想にわけ淡々と記載されたマスタープランとなっており前マスタープランと大枠で大差がない印象を受けました。</p> <p>残念なのは市の将来都市構想がよく見えないことです。面と点と線での視点で考えるとと言われてもよくわからない。できれば今後 20 年間の都市づくりの方向性の基幹となる設備の計画を示して欲しかったと思います。吉川市も少子高齢化が進んでいますが、埼玉県内あるいは全国で見ると年少人口は多く老年人口は少ない相対的には比較的若い市と考えられます。</p> <p>前マスタープランの計画期間 20 年間には、お隣の三郷市や越谷市あるいは八潮市などでは、市の中心を通り骨格となる交通インフラがあいついで整備されました。ここで詳しく述べるまでもなく吉川市に比較すれば人流や物流など経済的果実を圧倒的に多く獲得しています。しかし今回のマスタープランの目標年次までの 20 年間は違います。</p> <p>まず最も大きいのは、吉川美南地区を中心に生み出されるエネルギー(活力)ではないのでしょうか。武蔵野線操作場跡地が活用され大規模な都市開発が進み、お隣の越谷市や三郷市にひけをとらない商業エリアが出現しました。市施行による東口の区画整理事業も本格的に動き出し、吉川市の将来人口を受け入れる重要なエリアとなっています。このエリアは商業、住環境、工業をふくめた総合的な都市機能を有する地域として開発がすすむとのことですから、今後 20 年の期間には様々なエネルギーが蓄積し、おおきな発展が期待で</p>	<p>また、地区計画は、都市計画法に基づく都市計画制度の一つであり、それぞれの地区の特性に応じた都市づくりのルールを定めることで、良好な市街地環境や街並みを形成するための計画でございます。</p> <p>市といたしましては、これまでに市内の 14 地区において地区計画を定めておりますが、今後につきましても、市民等との合意形成のもと、地区計画を活用しながら、各地区の特性を活かした都市づくりを推進したいと考えていることから、本計画の要所において記載をしているものでございます。</p> <p>復興まちづくりの方針につきましては、今回の改定に合わせて、新たに追加したものでございまして、本市で起こりうる大規模災害による甚大な被害が発生したときに、早期に的確な復興まちづくりに着手できるよう、復興まちづくりのための事前準備の考え方や方向性などを記載しているものでございます。</p> <p>ご意見のとおり、災害に備え、地区計画制度の活用や生活道路の拡幅整備、調整池の整備など平時から取組めるものがございますが、それらにつきましては、全体構想の中でも記載しているところでございます。</p> <p>今後につきましては、現在、策定中の本市の国土強靱化地域計画等と連携を図り、災害に強い都市づくりを進めてまいります。</p> <p>将来都市構想図につきましては、第 6 次総合振興計画の基本構想（原案）と同様の構想図でございまして、長期的な視点に立った市域全体の将来の土地利用や道路網などの大きな方向性を示しているものでございます。</p> <p>ご意見の「東部地域」の「産業系まちづくり地区」につきましては、三郷料金所スマートインターチェンジのフルインター化を見据えた区域の見直しを行うとともに、「産業振興拠点」として位置付け、広域的な交通利便性の高い地域として、新たな工業地の整備や農業施設、観光レクリエーション施設の整備など多様な産業の誘導を図り、産業振興の拠点をめざすという方向性を示したものでございます。</p> <p>将来都市構想におきましては、市全体及び地域ごとの持続可能な発展を図るため、地域の特色を活かした土地利用の方針や多様な拠点を設定したところでございます。</p> <p>また、地域間の連携や鉄道駅へのアクセス向上などを図るため、市内全域をネットワークする幹線道路を配置したところでございます。</p> <p>今後におきましては、将来都市構想の実現に向けて、各地域の特性や資源などを活かしつつ、地域間の相乗効果を高められるよう計画的に都市づくりを展開してまいります。</p>	

No.	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
	<p>きるでしょう。</p> <p>また武蔵野線を中心とした人の移動、あらたに整備される東埼玉道路や常磐高速道路のランプ整備。いずれも吉川市にアクセスする大規模な交通幹線施設であり、今後見込まれる物流や人流の変化や経済効果への期待と、その恩恵への期待感は十分にあると思います。</p> <p>このような現状を踏まえるなら市の西南部(とりわけ吉川美南地域)に集積するエネルギーを、人口の集中地域から東部や北部に導くための都市機能を構想していただきたいと思いました。</p> <p>また物流や人流の経済効果を吉川の地域で享受するための装置として常磐高速スマートインターのフルインター化や流山新橋から新たに開通する都市軸道路(三郷流山線)との結節点となる地域についても着眼すべきと思いました。この地域の交通環境は一変することになりますし三郷料金所の周辺エリアですから、大量の通過車両を一時的にとどめる装置としてのサービスエリア誘致などが構想できれば、地域経済発展のキーエリアとなり大きなインパクトになると考えるからです。</p>	
<p>4</p> <p>③お住まいの地域別構想について</p>	<p>東部地区農地及び集落地ゾーンについては、高齢化・人口減少が見込まれ、農業者の減少や耕作放棄地の拡大の加速化が予想される。</p> <p>三郷市や八潮市などの農業と街の発展を見ていると農業振興地域ではないと思われる。</p> <p>1つの要因として東部地区だけではないが、首都圏に近い地域なので、農業振興地域は撤廃してもらいたい。</p> <p>また、除外申請などでも、三郷市などでは、1～2ヶ月で許可されるが、吉川市では、1～2年かかっていることも改善してもらいたい。</p>	<p>農業振興地域につきましては、農業の健全な発展を図る地域として、埼玉県が指定するものがございます。</p> <p>ご意見のとおり、東京都に隣接する三郷市と八潮市は指定されておりましたが、東京都に隣接していない本市や越谷市、松伏町においては、指定されているところであり、指定の見直しを行う予定はございません。</p> <p>このことから、今後とも、農業の現状や課題を把握し、都市近郊の優良な農地として、農地の集積・集約化や農業基盤整備等による営農環境の向上を図ってまいります。</p> <p>また、農地が農業振興地域の農用地の場合、農地転用の手続き前に、農用地からの除外について審査、手続などが必要となるため相当の期間を要しているところがございます。</p>